

議案第 33 号

小松市奨学金支給条例施行規則の一部を改正する規則
について

小松市奨学金支給条例施行規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

小松市奨学金支給条例施行規則の一部を改正する規則

小松市奨学金支給条例施行規則（昭和 44 年小松市教委規則第 4 号）の一部を次のように改正する。
様式を次のように改める。

様式第 1 号（第 3 条関係）

年度		小松市奨学金支給申請書					
学 校 名		ふりがな 氏 名	年 月 日生				
保護者住所	TEL（自宅） TEL（携帯）						持家 借家 借室
本 人 住 所							持家 借家 借室
家庭（本人を含む） 及び収入状況		氏 名	生年月日	年齢	続柄	職業（勤務先・学校）	過去に小松市奨 学金受給の有無
	1		・ ・				有 ・ 無
	2		・ ・				有 ・ 無
	3		・ ・				有 ・ 無
	4		・ ・				有 ・ 無
	5		・ ・				有 ・ 無
	6		・ ・				有 ・ 無
	7		・ ・				有 ・ 無
	8		・ ・				有 ・ 無
	家庭及び本人の状況						
小松市奨学金支給条例による奨学金を受けたいので申請いたします。 年 月 日 保護者 氏 名 印 小松市教育委員会 宛							

申請には、①固定資産税課税台帳の写し、②所得課税証明書を添付のこと

様式第2号（第3条関係）
（中学校用）

校内推薦順位		人 中 位		
年度		小松市奨学金支給推薦書		
校 名	小松市立 第3学年			
氏 名				
出 欠 の 状 況		出 席 す べ き 日 数	欠 席 日 数	備 考 (主 な 欠 席 理 由) (遅 刻 ・ 早 退 等)
	第2学年			
	第3学年			
【進路指導の記録】				
【学習の所見】				
調査作成者氏名				
印				

様式第2号（第3条関係）
（高等学校用）

校内推薦順位		人中		位
年度		小松市奨学金支給推薦書		
校 名	第 学年			
氏 名				
出 欠 の 状 況		出 席 す べ き 日 数	欠 席 日 数	備 考 (主 な 欠 席 理 由) (遅 刻 ・ 早 退 等)
	第 学年			
	第 学年			
【進路指導の記録】				
【学習の所見】				
調査作成者氏名				
印				

		氏 名	
推 薦 の 総 合 所 見			
1 人物の所見			
2 家庭環境の状況			
3 その他推薦の参考事項			
生 活 保 護 の 有 無		有・無	
他 の 奨 学 金 受 給 の 有 無		有・無	
他 の 奨 学 金 の 名 称			
上記の者は、学業意欲があり、著しく学資の支弁が困難でありますので、奨学金を支給することを適当と認め推薦します。 年 月 日 小松市教育委員会 宛 学校名 学校長 職印			

様式第 3 号（第 4 条関係）

第 号
年 月 日

様
保 護 者 様

小松市教育委員会
教育長 印

年度奨学金支給決定通知書

下記のとおり通知します。

	支 給 内 容
受給者氏名 生 年 月 日	年 月 日生
住 所	
進学校名	
支給金額	年 額 円
支給期間	年 月 日から 年 月 日まで
支給方法	毎年 6 月 1 0 月 の 2 回

令和元年度小松市中学生サミットについて

1. 日時、会場 R1. 11. 16 (土) 13:00～16:10 第一地区コミュニティセンター

2. 参加者

和田小松市長、市PTA連合会、市内中学校生徒(78名)、教員、保護者、教育委員会関係者 計138名

3. 内容

(1) 市長 開会の挨拶

(2) アイスブレイク

実行委員2年生のメンバーによるゲームで、会場が和やかな雰囲気になった。

(3) 小松市ネットアンケートの結果報告

実行委員の2名が、4月に実施したネットアンケートの結果報告をした。「携帯電話の所持率」「ネットが一番すること」「ネットの接続時間」「課金状況」「依存傾向」など小松市の現状を報告した。

(4) 各校取組発表 I

2会場に分かれて、市内10中学校の取組発表を行った。

※各中学校の特徴的な取組

中学校名	特徴的な取組
芦城中学校	○よりよい人間関係を築くためのネット利用方法を考える芦中サミットの実施 ○ネットの利用方法を考えるポスターコンテストの実施→学校HPにて発信
丸内中学校	○集会にて中学生サミットの活動報告 ○ネット使用の実態調査の実施・分析 ○ネット使用の実態調査の結果・分析を踏まえての提言
御幸中学校	○全校に中学生サミットを広める取組の実施 ○いじめ3原則の策定 ○サミット川柳の募集
松陽中学校	○拡大サミット委員会の結成 ○スマホに関する問題提起動画の作成 ○動画を使用しての小学校への出前授業
南部中学校	○いじめ防止集会の実施 ○フィルターや使用時間制限アプリの紹介 ○南部校下の小学生を招いての小学生サミットの実施
国府中学校	○国府中ネチケット五カ条の策定 ○ネット使用の実態調査の実施・分析 ○集会(国府の集い)でのネットの使い方やルールの呼びかけ
中海中学校	○STOP! ネット依存 中海五カ条の策定 ○ネット使用の実態調査の実施・分析 ○集会での実態の報告及びネット使用に関する提言
松東中学校	○ネット使用の実態調査の実施・分析 ○情報モラル集会の実施→全校での共有・掲示
安宅中学校	○安宅中サミットチームの結成 ○ネット依存を防止する啓発活動の実施 ○学校保健委員会での発表・意見交換
板津中学校	○板津校下の小学校でのネットアンケートの実施 ○板津校下の小学生を招いての板津サミットの実施

(5) 啓発動画 模擬授業発表

7月の実行委員会で作成した「人間関係」「時間（ネット依存）」「危険」の3つの動画を使っでの模擬授業の発表を行った。中学生が小学校へ行って、授業するときの参考事例となった。

(6) 各校取組発表 II

各会場の代表校（芦城中学校・丸内中学校）が、メイン会場で、代表発表を行った。

(7) パネルディスカッション

兵庫県立大学 竹内和雄准教授がファシリテーター役を務め、各校の実行委員 合計10名がパネラーとなり、「ネット依存」を中心にパネルディスカッションを実施した。残りの実行委員や一般参加生徒も参加し、ネット依存に対する本音や今後に向けての対策、各校での取組についてディスカッションを行った。

(8) 感想発表

実行委員、一般生徒、教員、保護者それぞれの立場からのすばらしい感想が出された。

(9) 教育長 閉会の挨拶

4. 感想

中学生サミットを通して、ネットに対する理解を深めることができた。第1回実行委員会からサミット本番まで、どうしたら良くなるかをみんなで話し合い、ネットに対する意識を高めることは今の小松に必要なことだと感じた。違う学校の生徒と話し合うことによって、得られたことは多くあるので、サミットに参加してとても良かったです。これからもネットに対する理解を深めていきたい。

(実行委員)

今回はみんなに伝える側だったけど、自分の生活についても振り返ることができました。総合司会やパネルディスカッションなどをしている3年生を見て、とてもすごいと思ったし、尊敬しました。とても充実したサミットになって良かったです。来年も参加したいです。

(実行委員)

中学生サミットに初めて参加したけど、他の学校の人や大人の人と交流できて良かったです。また、資料や発表を通してネットの良い点・悪い点、他の学校の取組も知ることができて良かったです。このことを学校で広め、日常生活で活かしていきたいです。

(一般参加生徒)

小松市の中学生が集まり、ネットについて話し合うということは、とても素晴らしいことだと思います。活発な意見交換でびっくりしたし、自分もグループの中で意見を言うことで、自分の生活を見直すことができました。楽しく、学ぶこともたくさんあり、サミットに参加してよかったと思います。学校に戻り、話し合ったことを広めていきたいと思います。

(一般参加生徒)



「開会」



「アイスブレイク」



「各校取組発表」

「こまつ市民読書推進計画 2020」の策定について

<目 的>

本計画は、『子どもの読書推進に関する法律』に基づき、策定するもの。
また、本市の計画が子どものみならず、全市民を対象としたものであることから、今年6月に制定された『読書バリアフリー法』も踏まえ、周辺環境や時代の要請に対応するものとした。

<経 緯>

- 国 ＝ 平成 13 年 12 月 「子どもの読書活動の推進に関する法律」制定
平成 30 年 4 月 「第 4 次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
- 県 ＝ 平成 16 年 3 月 「石川県子ども読書活動推進計画」（第 1 次）策定
平成 23 年 4 月 「いしかわ学校読書の日」制定
平成 26 年 4 月 「石川県子ども読書活動推進計画」（第 3 次）策定
- 市 ＝ 平成 17 年 11 月 「小松市ハートフルライブラリー子ども読書推進計画」
平成 21 年 4 月 「こまつ市民読書の日」制定
平成 22 年 12 月 「小松市新子ども読書推進計画」策定
→ すべての市民を対象とした読書活動の推進へ
平成 27 年 3 月 「こまつ市民読書推進計画 2015」策定

<予 定>

- 2019 年 11 月 「こまつ市民読書活動推進計画」策定委員会発足・素案作成
2020 年 2 月 「こまつ市民読書活動推進計画(素案)」公表（パブリックコメント）
2020 年 3 月 「こまつ市民読書活動推進計画」報告・策定
2020 年 4 月 「こまつ市民読書活動推進計画」実施

<委 員>

氏名	所属	備考	ジャンル
岸本 衆志		元県立図書館長	図書館
土中 伊佐男	小松市社会福祉協議会会長		社会教育・福祉
森 和美	小松市教育・保育協議会会長	矢田野こども園長	幼児教育
上出 美智代	私立幼稚園協会会長	白嶺幼稚園長	幼児教育
中井 泰孝	小松市立学校PTA連合会会長		学校教育
川越 真理	小松市学校図書館連絡協議会会長	月津小学校長	学校教育
木村 春彦	公立小松大学附属図書館館長	公立小松大学教授	図書館
種本 真砂美	図書館友の会会長		図書館

「☆ビブリオバトル 中学生大会☆」開催!!

日 時 : 令和元年 11 月 9 日(土) 午前 10 時～12 時
場 所 : 小松市立図書館 1 階視聴覚室
発表者(バトラー) : 10 名
観 戦 者 : 57 名(投票者:49 名)

今回のビブリオバトルは、発表者によるおすすめ本の紹介をこれまでの 3 分間から**5分間**とし、質疑

グループ	校名	年	バトラー	タイトル	著者	出版社
A-1	松東	2	荒木愛梨亜	ホタルの光は、なぞだらけ	大場 裕一	くもん出版
A-2	芦城	1	吉田 華歩	優しい死神の飼い方	知念実希人	光文社
A-3	御幸	3	西 優香	アイネクライネナハトムジーク	伊坂幸太郎	幻冬舎
A-4	南部	2	井上 聖洸	きっときみに届くと信じて	吉富 多美	金の星社
A-5	安宅	2	柴田 萌生	風に恋う	額賀 濤	文芸春秋
B-1	松陽	3	吉川 莉奈	本好きの下克上	香月 美夜	T0ボックス
B-2	国府	1	清水 朋楓	表参道高校合唱部!	櫻井 剛	学研プラス
B-3	板津	3	西川 憂哉	卒業ホームラン	重松 清	新潮社
B-4	丸内	3	原田みの里	脳に悪い7つの習慣	林 成之	幻冬舎
B-5	中海	2	折内 苺香	人間失格	太宰 治	新潮社

応答も 2 分間から**3分間**とした。バトラーは、2グループに分け、観戦者の投票によって、それぞれのグループのチャンプ本を選び、更に A と B のどちらが読みたいか、挙手によってチャンプ本を決めた。

結果、チャンプ本は、**丸内中学校3年 原田みの里さん**
準チャンプ本は、**御幸中学校3年 西 優香さん** が選ばれた。

【参加した方からの感想】

- ☆ 自分が読んだ本でも、自分と他人とで感想が違い、楽しかった。読んでみたくなった。(中学生)
- ☆ 自分が読んだ本でも、新しい魅力を見つけることができ、面白かった。質疑応答も楽しめた。(中学生)
- ☆ 本好きの生徒さんが沢山いることをうれしく感じた。本への熱意が伝わるいい時間だった。(一般 40 代)
- ☆ 気持ちを込めた発表に感動。テレビやゲームの時代に多くの本を読むってすばらしいこと。(一般 70 代)
- ☆ 今伝えたいことを生の声で伝えていてすばらしい。本好きでたまらない気持ちが伝わった。(学校関係者)
- ☆ 中学生のみずみずしい感性に触れ、大変おもしろく、自身も感性を揺さぶられた。(学校関係者)
- ☆ 読み手が変わると視点も変わる。本の紹介の仕方でも読みたい気持ちも変わると思った。(学校関係者 40 代)
- ☆ 本の内容に興味を持てたかそれを伝えるバトラーのプレゼン能力のアップに驚いた。(学校関係者 50 代)

【バトラーの感想】

- ☆ それぞれの学校で、いろいろな文の構成や興味深い表現を学ぶことで勉強になった。リベンジしたい。
- ☆ 他のバトラーの発表がとても上手で、わくわくしてすぐに読みたくなった。もう一度やってみたい。



原田さん



ビブリオバトル中学生大会は、図書館でもコーナーを設け、その時の様子をパネルにして紹介し、バトラーがお薦めしてくれた本 10 冊を貸出しています。



◇ その他テーマ展示

- ☆ 本〇(ホリカ)展 (～12月15日) 〈写真下左〉
地域で活躍する8名の「私の一番」を紹介。
こまつ市民読書の日制定 10 周年事業。



- ☆ 本と働く 〈写真右上〉
一冊の本が手元に届くまで、どれだけの人が関わっているか、本に携わる仕事をのぞく。
- ☆ 恒例！クリスマス本 〈写真右〉

◇ 図書館催し物

- ☆ おたのしみクリスマス会 (本館 12/8・南部 12/22)
(本館) サンタママの読み聞かせ／折り紙でクリスマス飾り
クリスマスツリーの飾り付け
(南部) 職員による絵本の読み聞かせ／ミニコンサート
小枝でクリスマスツリー
- ☆ ミュージックベル・ミニコンサート (12/22)
市内高校生からなるミュージックベルクラブ「メロディ」
によるクリスマスソングの演奏会。
- ☆ 新春 本の福袋 (本館・南部 1/4～)



おすすめの本を、いろいろなテーマを設けて、2～3冊福袋に入れて貸出。袋の中に入っている本は、開けてのお楽しみ！本館 30 袋(子供は 20 袋)、南部は各 15 袋用意。

令和元年度勝木賞の授与式について

1 日 時 令和 2 年 2 月 2 1 日（金） 1 5 時 3 0 分～

※ 3 月 議会日程確認後確定

2 場 所 サイエンスヒルズこまつ

3 備 考

○選考委員会 令和 2 年 1 月 3 1 日（金） 1 3 時 3 0 分～

○選考委員 教育関係者、学識経験者、関係行政機関により組織

○目的

本賞は、本市出身の世界的な聴覚生理学者である故 勝木保次博士のご厚志で設けられた基金により、人文及び自然科学に対する学習意欲が旺盛でその成績が特に優秀な中学生を対象に「勝木賞」を贈り、博士の偉業を顕彰するもの。

○表彰対象 小松市立中学校の第 3 学年に在籍する生徒

○審査の視点

- ・ 市・県科学作品展等への出品、入選の実績及び科学への関心の度合い
 - ・ 学習成績
 - ・ 特別活動（生徒会、学級会、部活動等）でのリーダーシップ、活動等
 - ・ 文化・スポーツ活動での受賞歴、実績等
 - ・ その他総合的な人物評価
- 等に着目して選考。

令和元年度学校給食試食会について

- 1 日 時 : 令和2年1月22日(水) 給食時間
- 2 場 所 : 小松市立稚松小学校
- 3 内 容 : 本年度、食育の取り組みとして「子どもたちが考える給食献立事業」を行っている。その学校の1つである稚松小学校において、児童が栄養教諭とともに考案した献立を共に味わっていただきます。

※「子どもたちが考える給食献立事業」 —児童の主体性を生かした食育の推進—

児童が考えた献立の中から、各校1つの献立を自校で1月中に給食として実現させるもの。児童が栄養教諭・栄養職員から直接、指導・助言を受けながら、一緒に献立を考える。給食を教材として、食への関心を高め、食を選択する力を育てること、地場産物への理解を深めることをねらいとする。

今年度、市内の栄養教諭・栄養職員がいる小学校5校（芦城小・丸内小・安宅小・苗代小・能美小）にて取り組んでいる。

令和元年度青少年健全育成大会について

～令和元年度青少年健全育成大会 君たちへ送るエール～ みんなの笑顔は未来を創る力

1. 目的

若者達が様々な困難に遭遇しても、自分の夢や目標を諦めることなく、将来に向かって前向きに積極的に生きていけるよう、学校・家庭・地域が連携し、社会全体で共通の意識をもって青少年の健全育成に取り組んでいくことを目的に開催するもの。

2. 日時及び場所

令和 2 年 2 月 15 日（土） 13 時 15 分～15 時 30 分
こまつ芸術劇場うらら 大ホール

3. 内容

○オープニングアトラクション

- ・安宅小学校詩吟クラブ（H30 年度 スマイルハート賞受賞）
- ・台湾彰化市青少年訪問団活動報告（中高生による発表）

○表彰式

- ・スマイルハート賞
- ・社会教育賞

○基調講演

演題：「ギョギョッとおしえてさかなクン！」

～海の豊かさを守るために、今できることは？～

講師：さかなクン

現在：国立大学法人 東京海洋大学名誉博士・客員准教授

農林水産省 お魚大使

文部科学省 日本ユネスコ国内委員会広報大使 など



第 22 回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」経過報告について

1. 出演者募集

役者応募数 32 名

長唄・囃子方応募者数 7 名

※長唄・囃子方については、こまつ歌舞伎未来塾邦楽教室、小松市立高等学校
邦楽部のメンバーも加わる。

2. 出演者（役者）選考会

期日：令和元年 11 月 24 日（日）

場所：市役所 7 階 会議室

3. 上演結団式

出演者、指導者、スタッフ等の関係者が集まり結団式を開催

期日：令和元年 12 月 14 日（土）

場所：小松市公会堂 大会議室

4. 稽古

○役者

稽古日：毎週土・日曜日、祝日

場所：市役所 6 階和室・第一地区コミュニティセンター等

○長唄囃子方

稽古日：毎週土・日曜日、祝日

場所：市役所 6 階和室・第一地区コミュニティセンター等

5. 上演

第 22 回日本こども歌舞伎まつり in 小松

期日：令和 2 年 5 月 4 日（月祝）・5 日（火祝）

会場：こまつ芸術劇場うらら 大ホール

6. 出演者

【役者】

役名	氏名	学校・学年
武蔵坊弁慶	平井悠之助	苗代小 6 年
富樫左衛門	八田一輝	苗代小 6 年
源 義経	小原梨愛	稚松小 6 年
四天王 亀井六郎	角谷優衣	芦城小 6 年
四天王 片岡八郎	麻田まひる	第一小 5 年
	飯田悠仁	稚松小 5 年
四天王 駿河次郎	吉村千穂	松東みどり学園 6 年
四天王 常陸坊海尊	谷崎康仁	符津小 6 年
	小泉拓己	松東みどり学園 6 年
番卒 軍内	松本香穂	月津小 5 年
番卒 源内	山下莉音	栗津小 5 年
番卒 兵内	堀江ひかり	第一小 6 年
	若山明日香	第一小 5 年
太刀持 音若	若林明依	芦城小 4 年
口上	小原彩心汐	稚松小 4 年
	山本芙雨	稚松小 4 年
	加藤瑞季	安宅小 4 年
後見	東口紗也	芦城小 6 年
	中西彩乃	稚松小 5 年
	林 慶次郎	符津小 5 年
	浅井結希	符津小 4 年

【長唄・囃子方】

担当	氏名	学校・学年
長唄	平野 勝	—
	茶谷允士	—
	中村竜規	—
	白石さくら	中海中 3 年
	池田さくら	南部中 1 年
	新倉萌々花	安宅小 5 年
	山下心愛	安宅小 5 年
	宮田悠衣	辰口中央小 5 年
	北本啓太	蓮代寺小 4 年
	中川峻英	国府小 4 年
三味線	中川りつ子	—
	新井千夏	高校 2 年
	和泉朝香	高校 2 年
	澤田朱里	高校 2 年
	土田桜友紀	高校 2 年
	野崎夢乃	高校 2 年
	伊藤仁香	高校 1 年
	蓮田梨乃	高校 1 年
	堀 香澄	高校 1 年
大鼓	松元幸愛	芦城中 2 年
	光安晴香	芦城中 2 年

担当	氏名	学校・学年
小鼓	北 伽蓮	—
	中村一葉	丸内中 3 年
	明石茉奈美	御幸中 3 年
	松田優希	御幸中 3 年
	中谷隆汰	松陽中 1 年
	桶谷芽生	芦城小 6 年
	吉岡玲良	第一小 6 年
	清水美里	中海小 6 年
	若林茉優	芦城小 5 年
	武田健汰	稚松小 5 年
	川崎理佳子	稚松小 4 年
	藤井寧々	稚松小 4 年
	山田隼誠	安宅小 4 年
	渡辺ちひろ	第一小 4 年
	楠野碧泉	栗津小 4 年
笛	北 薫音	稚松小 3 年
	林 芽依	芦城中 2 年
	名川玲乃	今江小 6 年
	大田悠月	中海小 6 年
	廣田 栞	芦城小 5 年
	阿戸芹亜	第一小 5 年
	清水悠衣	第一小 5 年

令和 2 年度 一般入学検査概要について

1. 募集定員

全日制課程・普通科 160名

うち 普通科

120名(推薦入学合格内定者12名を含む)

普通科(芸術コース)

40名(推薦入学合格内定者10名を含む)

2. 出願及び出願変更期間

(1) 出願期間 令和2年2月19日(水)から2月25日(火)まで

(2) 出願変更期間 令和2年2月28日(金)から3月3日(火)まで

3. 学力検査等

(1) 学力検査等は、令和2年3月10日(火)及び11日(水)の両日、本校において行う。

(2) 学力検査は、1日目に国語、理科及び外国語(英語(「聞くことの検査」を含む。))の3教科、2日目に社会及び数学の2教科を次の日程により実施する。第2志望を含め、普通科(芸術コース)の志願者には、適性検査を実施する。

3月10日	8:30	9:00~9:50	10:10~11:00	11:20~12:10
(火)	受付後入室完了	国語	理科	英語
3月11日	8:30	9:00~9:50	10:10~11:00	
(水)	受付後入室完了	社会	数学	

※普通科(芸術コース)の適性検査に関わる日程(3月11日 学力検査終了後)

①音楽専攻

11:15~11:20	11:20~12:00	12:00~12:10	12:10~13:30
今後の日程確認	昼食	適性検査の説明・準備	適性検査(個人演奏)

②美術専攻

11:15~11:20	11:20~12:00	12:00~12:10	12:10~13:30
今後の日程確認	昼食	適性検査の説明・準備	適性検査(デッサン)

4. 合格者の発表

令和2年3月18日(水)正午、本校生徒玄関前において、受検番号の掲示をもって行う。

5. 学力検査等における救済措置

(1) 対象者

ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第18条に規定されている、学校において予防すべき感染症等により、令和2年度石川県公立高等学校全日制の課程第1学年入学者募集要項の13の(2)イによっても受検できなかった者

イ 風水震災火災その他の非常災害による交通遮断等により受検できなかった者

(2) 追検査等

ア 追検査等は、令和2年3月16日(月)に本校において行う。

イ 追検査は、検査Ⅰ(国語、外国語(英語))、検査Ⅱ(理科、社会、数学)を次の日程により実施する。

3月16日	8:30	9:00~9:40	10:00~11:00
(月)	受付後入室完了	検査Ⅰ	検査Ⅱ

※普通科(芸術コース)の適性検査に関わる日程(3月16日 追検査終了後)

①音楽専攻

11:10~11:20	11:20~
適性検査の説明・準備	適性検査(個人演奏)

②美術専攻

11:10~11:20	11:20~12:20
適性検査の説明・準備	適性検査(デッサン)

(3) 選抜結果の通知

選抜結果通知書は令和2年3月19日(木)に中学校長に送付する。また、合格者には、合格通知書を中学校長を通じて交付する。なお、受検番号の掲示による合格者の発表は行わない。

令和 2 年度 推薦入学概要について

1. 募 集 人 数

普通科	12 名
普通科（芸術コース）	10 名

2. 出 願 資 格

令和 2 年 3 月に石川県内の中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者で、合格の内定を得た場合に入学を確約できる者とする。

[普通科]

下記の推薦要件を満たし、在学中学校長（以下「中学校長」という）の推薦を得た者とする。
（要件）

本校での学習にかなう学力を有し、本校志望の意志が強く、卒業後の進路に対して明確な目標をもっており、次のいずれかを満たす者

- (1) 学習意欲が高く、入学後も努力が期待できる者
- (2) 部活動及び生徒会活動等に積極的に参加し、実績があり、入学後も引き続きその活動が期待できる者
- (3) 国際交流やボランティア活動に積極的に参加し、リーダーとして活躍が期待できる者

[普通科（芸術コース）]

次の(1)～(3)の推薦要件を満たし、中学校長の推薦を得た者とする。

- (1) 芸術コースを志望する動機、理由が明白かつ適切であること。
- (2) 芸術コースに対する適性、興味及び関心を有すること。
- (3) 調査書に優れた点や長所の記録を有すること。

3. 出 願 期 間 令和 2 年 2 月 4 日(火)から 2 月 6 日(木)

4. 面接及び作文又は適性検査（実技）

(1) 面接及び作文又は適性検査（実技）を令和 2 年 2 月 13 日(木)、本校において行う。

(2) 日程

普 通 科		普 通 科 （ 芸 術 コ ー ス ）	
9:00～ 9:30	受 付	9:00～ 9:30	受 付
9:30～ 9:45	氏名点呼及び注意事項の伝達	9:30～ 9:45	氏名点呼及び注意事項の伝達
10:00～10:50	作 文	10:00～12:30	適性検査（実技）
11:00～	面 接	12:30～13:10	昼 食
		13:20～	面 接

5. 合格内定者数の公表及び通知

推薦入学選考結果通知書は令和 2 年 2 月 18 日(火) に各中学校長に送付する。

なお、合格内定者には中学校長を通じて合格内定通知書を交付する。

令和元年度 芸術コース体験入学アンケート結果について

体験入学日時 令和元年 11 月 9 日（土）9：00～11：45 場所 小松市立高校

音楽専攻

参加生徒数：33名（小松 7 加賀 11 能美市 6 白山 4 金沢 3 その他(能登町、福井県)

回 答 数：33

■体験入学はどうでしたか？

（33）よかった

（ 0）普 通

（ 0）良くなかった

■進路選択について今の気持ちに一番近いもの1つに○を付けてください。

（11）小松市立高校芸術コースへ進学したいと思っている。

（ 4）迷っている…小松市立芸術コース or 本校普通科

（17）迷っている…小松市立芸術コース or 他校

（ 0）迷っている…小松市立芸術コース or 他校の芸術コース

（ 0）他校にしようと思っている

（ 1）まだあまり考えていない

■感想・自由記述欄

●専攻楽器だけでなく合唱や歌にも力をいれていて楽しそうだった●雰囲気や授業の内容も自分に合っていると感じた●先輩方は丁寧に優しく対応してくださって良かった●私も先輩達のように笑顔で歌える様になりたいと思いました●音楽を学ぶということはこういうことなんだと知ることができました●すごく楽しかったです、絶対に芸術コースに行きたいと思いました●夏の体験ではわからなかった音楽科目の内容が聞けてとても楽しみになりました●入試の課題が分かってよかった●楽器のレッスンだけでなく、高校生と一緒に歌ったことがとても楽しかった●音楽や楽器についてたくさん学べる環境がいいなと思いました●音楽の学べる学校を受験したいと考えていたので、今後ぜひ受験を考えてみたい●コースの授業を受けてより楽器に興味を持つことができた●ミューズコンサート行こうと思いました●先輩達が優しく接してくれたので安心して体験できました●部活で吹奏楽に入ることもできるので、全国大会も目指せるし、芸術と両方したい●ミニコンサートが楽しかった●コンサートを聴いて、1人1人のレベルが高くて驚きました●とても居心地がよかった、これを機に少し芸術コース受験を考えてみたい

美術専攻

参加生徒数：20名（加賀市6/小松市6/能美市3/川北2/白山1/三国1/広島1）

回答数：20

■この体験入学は何で知りましたか？

（学校の掲示物8、先生から10、先輩から1、市立高校HP4、その他1 小松市広報）

■芸術コースだけの体験入学はあった方がいいですか？

（ あった方がいい20・ 夏の体験入学だけでいい0 ）

■今回の体験入学の時期について

{ ・もっと早くしてほしい（9・10月頃） 2
・この時期でいい 18
・もっと遅くてもいい（ 月頃） 0

■講座の内容はいかがでしたか？(複数回答あり)

わかりやすかった 19/分かりにくかった0/役立ちそう 18/
役立たない0/なんとも思えない0

■芸術コースに志望を決めていますか？

（ はい11・ いいえ0 ・ 迷っている9 ）

■体験入学の感想を自由に書いてください。

・絵の描き方等丁寧におしえてくださったので、楽しく体験することが出来ました。ありがとうございました。
・楽しかった デッサンは難しかったけれど少しコツを掴めた。
・教えてくれる先輩は優しく楽しい人でした。教え方もわかりやすく自分ためになったと思います。
・様々なアドバイスをわかりやすくしてもらって参考になったと思います。本番に受けて今日教わったことを忘れずに練習に励もうと思います。
・先輩の方たちもとても優しく、校舎もなんとなく落ち着く感じでとても良いと思います。本校は自分の家からも近く、まさに自分の理想の高校です。是非入学してみたいです
・優しく教えてくれたので楽しかった。・楽しかったです
・今回のデッサン講習会を受けて志望校がだんだん固まってきました。芸術コースの方も気軽に話しかけてくれたのですごくうれしかったです。
・デッサンの描き方を優しく教えてくれてとてもわかりやすかったです。
・円柱や正方形をかいてみて凄く難しかったけれど、色の塗り方や線の描き方等知れたのでよかったです。学校内を回ってみて、どの作品もすごかったので驚きました。
・芸術コースの授業の内容や入試についてとてもわかったので良かった。入試にも活かせることが学べてよかった。
・先輩方がとても優しくわかりやすかったです。ますますこの学校に入学したなと思いました。すごく楽しかったし、新しく学べたこともたくさんありました。
・先輩方の説明やアドバイスで効率良くデッサンできてとても役立ちました！何時も描かない円柱も久しぶりの立方体も少ない時間の中で描けて来てよかったと思いました。
・デッサンの方法が詳しく知れてとても良かったです。先輩達も優しく指導してくださりとても良いなと思いました。道具の使い方も分かって今回の体験入学に来て良かったと思いました。ますますこの学校行きたいなと思いました。頑張ります。今日はありがとうございました。
・先輩方も優しくていい人達ばかりなので、続けられそうだなと思いました。でも正直レベルが高すぎたのでその面で続けていけるのか、かなり心配になりました。
・デッサンができて楽しかった。ためになった。
・とてもわかりやすく丁寧に教えてくれたので、これからこれを活かしていきたいです。
・説明が丁寧で皆さん親切でわかりやすかったですし楽しくできました。
・デッサン初心者なのに先輩方が描き方のコツを優しく教えて下さってデッサンの楽しさを知れました。まだ他校と迷っているけれど芸術コースの入試を受ける時は今回教えていただいた point を活かしたいと思いました。
・自分の知らなかったことをわかりやすく教えてくれてデッサンの時に活かしていきたいです。円柱はほぼ初めて描いてみたけど直した方がいいところなど丁寧に教えてくれて嬉しかったです。（原文掲載）

寄附受納について

1 個人からの寄附について

科学教育推進のため、個人からご寄附をいただきました

受 納 日：令和元年 11 月 12 日（火）

寄 附 額：100 万円

活用については、「(仮称)ヒルズ科学賞」を創設し、科学分野で功績のあった青少年を顕彰する予定

2 小松っ子を育てる市民会議からの寄贈について

受 納 日 令和元年 11 月 16 日（土）
花苗寄贈および苗植作業

寄附物品 パンジー苗 75

目 的 環境美化をもって青少年の健全な育成に資する

参 加 者 辰巳会長他 小松っ子を育てる市民会議会員

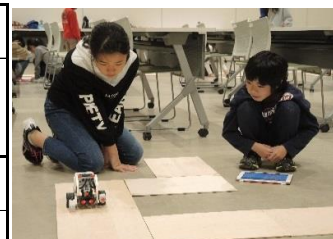
■主なイベントから

11月2日(土) 11:00～12:00 参加80人 3Dスタジオ	宇宙ナビ「君は宇宙閉鎖環境で暮らせる？」 JAXA宇宙飛行士健康管理グループ 主任医長 鈴木豪氏 精神科医である鈴木氏から、ストレスの原因、サイン、解消法等について講演いただいた。宇宙飛行士には、閉鎖環境であることや90分で昼夜がかわる時間のストレスがあること、それに対して心理、医学、家族、生理的な対策がとられていることも紹介いただいた。
11月2日(土) 12:00～14:00 エントランス	金大衛星応援プロジェクト「衛星の秘密」(ワークショップ) 金沢大学 大学院生 金沢大学が製作した人工衛星の模型解説、使われる素材、電波受信などのワークショップを研究室の院生が行った。



■その他

11月 18校601人 わくわくホール	プログラミング教室(授業として) 市内小学生を対象に実施。4年生全員にはレゴブロックで、希望の学校にはペッパーでのプログラミングも行っている。
11月23日(土) 14:40～ファミリー48人 15:50～大人51人 3Dスタジオ	プラ寝たリウム (日本プラネタリウム協会) ファミリー向けには星空解説、大人向けには「コズミックディスカバリーズ」「宇宙への旅」を上映。昨年より大人の参加が増えた。
11月24日(日) 13:30～	どうしてサツマイモは焼くと甘くなるの？ 県立大学 中谷内修氏 生物関係を中心とした体験教室をシリーズで年間6回開催いただいている。
①11月9日26人 ②11月21・28日20人 ③11月15日6人	こまつ市民大学 ① 星空から始める天文学教室(全5回) ② 大人のためのものづくり(全5回) ③ 大人のためのサイエンスサロン(全11回) 市民大学への全7講座のうち、11月中は3講座を開催。
エントランス	山崎直子館長コーナー 寄贈の着物、山崎さん執筆の書籍の展示コーナーを設置。
11月7日 200人 わくわくホール	*中学生研究発表会 (中学校文化連盟) 各中学校から1名、自由研究の発表を行うもの。自然科学系が多い。発表の内容、運営とも年々充実してきている。



■今後の予定から

12月14日 11:00～16:00	サイエンス・フェスタ2019	わくわくホール 協力:企業・大学・高校・教員・ 県工業組合他
12月22日 15:00～16:30	プロフェッショナルトーク 「オーロラ研究最前線 神秘のヴェールの謎を解け」 金沢大学 尾崎光紀氏	3Dスタジオ
12月24日 15:00～ 17:00～	Xmasコンサート「星降るクリスマス2019」 小松市立高等学校 吹奏楽部・芸術コース	3Dスタジオ